

事務事業評価票 [市単独補助金] 平成 27 年度

担当課 しまばら観光おもてなし課

基本事項	補助金(事業)名	島原水まつり行事補助金				整理番号	1577
	根拠法令等	島原市観光振興事業補助金交付要綱			実施を義務付ける規定		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし
	関連する市勢振興計画の基本計画	章 第5章 「農漁商観」が融合した活力ある産業をつくる ▼	予算科目	7 款 1 項 3 目	▼	●継続 <input type="radio"/> 新規	
	節 第4節 観光業の振興 ▼	区分	奨励・助成 ▼				
事業の概要等	補助金交付の対象(団体名等)	島原水まつり実行委員会(島原青年会議所)				実施期間	●昭和 <input type="radio"/> 平成 62 年度から ○昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 年度まで
	事業の背景及び概要(現状、課題)、または交付団体の活動目的、活動内容など	昭和62年(1987年)、島原ライオンズクラブが白土湖に噴水を寄贈。それを契機として第1回島原水まつりが開催された。以降、「島原水まつり」は、水に感謝するまつりとして地域住民に親しまれる。					
	目指す成果 (交付対象団体等をどのような状態にしたいのか)	「島原水まつり」は夏のイベントとして定着しており、継続して実施することにより市内外からの集客を囲り交流人口の増加に繋げる。					
	補助金交付内容等 (積算基礎等)	定額補助					
事業費等の推移	年度区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 実績	26年度 実績	27年度 予算額	
	補助金交付額(千円)	567	567	567	567	510	
	① 団体等事業費(千円)	935	743	778	803	1,196	
	② 歳入内訳 (千円)	会費等 前年度繰越金 市補助金 その他の助成金 その他雑収入	338 567 200 5	175 567 200	199 567 200	188 567 200 34	186 510 450 50
	次年度繰越金 (②-①)	175	199	188	186	-	
	26年度の当該団体等の事業費の主な内訳(市補助金が充当されていると思われるものから順に記載)(単位:千円)						
	項目		金額	項目		金額	
	広告宣伝費	0	会議費			5	
	ポスター制作費	192	清掃費			30	
	灯籠制作費	87	雑費			1	
照明工事費	54						
音響費	0						
会場設営費	4						
謝礼	50						
イベント費	380						
補助金の使途についての特記事項等	目的達成のために、補助金は適切に使われている考える。しかしながら、ポスター・チラシを有効に活用し広告宣伝するためには(費用対効果を高めるためには)、早期に一回目の実行委員会を開催し、日程・内容を決定する必要がある。						

◎1次評価(自己評価)

○視点別分析

視 点	現 状 分 析	説 明
① 助成事業の効果	<input checked="" type="radio"/> 意図した効果があがっている <input type="radio"/> ある程度効果がある。 <input type="radio"/> あまり効果がない <input type="radio"/> 分析できない <input type="radio"/> 事業効果は後年度	夏の恒例行事として定着してきている。
② 市の関与の必要性	<input type="radio"/> 必要性は薄れていない <input checked="" type="radio"/> 少し薄れている <input type="radio"/> 薄れている <input type="radio"/> 不明 <input type="radio"/> 該当しない	実行委員会が主体的に事業を実施しており、その取り組みを尊重すべき。しかしながら、実行委員は無償ボランティアとして活動を行っており、市の援助は必要。また、経費については、「水との共生」をテーマにした水に感謝する地域のまつりであるという特性上、行事そのものが高い収益性を持つものではないため、市の支援は必要である。
③ 団体の事業内容や助成の在り方等の見直し必要性	<input type="radio"/> 見直しの必要はない <input checked="" type="radio"/> 検討の余地はある <input type="radio"/> 見直しの必要あり	現在の事業規模を維持するためには、現状の予算規模を維持する必要がある。事業の拡大・縮小・改善を図るのであれば、助成の見直しが必要。

○総合評価と今後の方向性

総 合 評 価	判 定	<input checked="" type="radio"/> A 継続(特段の見直しは行わない) B 見直しのうえで実施 <input type="radio"/> B1 事業規模の拡大 <input type="radio"/> B2 事業規模の縮小 <input type="radio"/> B3 事業内容の改善 <input type="radio"/> B4 他の見直し 休止・廃止の具体的方向性 <input type="radio"/> C 休止(隔年実施など) → () <input type="radio"/> D 廃止(終期の設定も含む) → ()
	判 定 理 由	島原を代表するイベントとして定着しており集客効果もあることから、現在の事業規模を維持していく。
今後の課題と見直しの方向性(総合評価判定がB1~B4の場合)	課 題 見 直 し の 方 向 性	

◎2次評価

判 定	B4見直しのうえで実施 ⇒ その他の見直し
備 考	今回、場所を変え清流亭で開催されているが、実行委員会の中で効果検証を行い、今後、市民を巻き込んだ祭りとして更なる盛り上がりに期待したい。

◎3次評価

判 定	
備 考	

評 価 結 果 を 踏 ま え た 次 年 度 予 算 へ の 反 映 状 況 (□)					
<input checked="" type="checkbox"/> 補助額の削減	<input type="checkbox"/> 補助額の増加	<input type="checkbox"/> 補助の休止若しくは廃止	<input type="checkbox"/> 現状維持	⇒ 予算措置額の増減	△ 25 千円
備 考					

(島原水まつり行事補助金)